

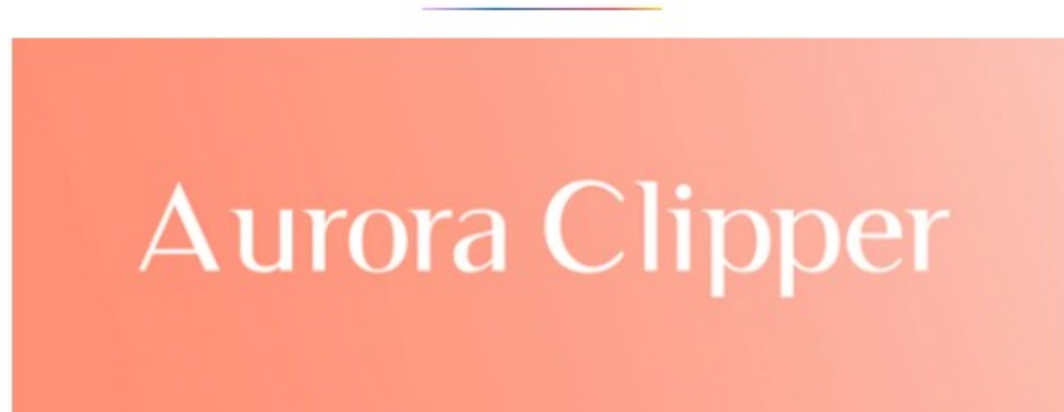
株式会社シナモン

ホーム > パートナー > 株式会社シナモン

FORXAI技術パートナーである株式会社シナモンは、国内最大規模のAIリサーチャーチームを武器に、自然言語処理、画像認識、音声認識、非定型OCR、時系列分析といった様々なAI技術領域における最先端アルゴリズムを有しております。

保有技術

Aurora Clipper



株式会社シナモンが有するAurora Clipperは社内報告書や技術資料、契約書、メールなど様々なドキュメントデータを、個別チューニングを行なった最先端の自然言語アルゴリズムを用いて、種類や内容に応じたテキストの分類、タグ付けや、必要な情報の抽出・構造化をすることが可能です。また構造化されたデータを活用し、業務内容やトラブル内容に合わせた対応策や関連文書（技術文書、法規制等）や情報の提示（レコメンデーション）を行います。対象となるテキストデータは日本語、英語、中国語に対応しています。

ビジネスケース事例

- 過去のトラブル報告書のテキストデータをAurora Clipperを用いて情報抽出、構造化することでデータベース化しました。運転指示書をアップロードするだけで、記載されている業務内容に合わせ、膨大なトラブル報告書の中から最適なトラブル事例をAIが提案（レコメンデーション）することによってヒューマントラブルを防止し、業務品質の向上および品質/災害リスクの低減を行いました。

- 一般顧客からのクレーム/コンプレイン情報をAurora Clipperを用いて分類、構造化することで、トラブル情報の見える化を実施。顧客視点での商品/サービス改善を加速しました。また品質トラブルに関するクレームを抽出し、関連する設備機材および稼働数値データとの紐付けを行うことによって、品質クレームの発生確率を予測、クレーム防止のための設備メンテナンス周期の最適化を実施しました。

- 顧客から受領した要件資料から、Aurora Clipperを用いて情報抽出し、各要件単位で構造化し、要件に関係する自社内技術情報等をマッチングし、顧客仕様書におけるリスク抽出および社内標準仕様への書き換え補助によって、リスク低減、業務生産効率向上に寄与しました。

応用可能性のある分野

安全工学・情報共有の高度化・法令遵守・技術やノウハウの継承・働き方改革

Flax Scanner



株式会社シナモンが有するFlax Scannerは日常で使われているビジネス文書のデジタルデータ化に活用できるAI-OCRエンジンです。（請求書・見積書・各種資料・設計図面・報告書等）

独自のアルゴリズムを使用し、対象となる文書は、PDF、Wordファイル、印字・手書きなどの紙文書など様々な文書に対応が可能です。現在は、金融・保険業界や、製造業、物流業をはじめとした、多数の大手企業へエンジン提供をしております。オンプレミス・クラウドともに導入可能です。

ビジネスケース事例

発注業務、見積もり業務 等

Flax Scanner 活用事例① - 受発注業務



課題

- 作業食荷が高い**
 - 毎月処理すべき書類の量が多い
 - 毎月数万枚のデータを取り扱っており月末には残業せざるを得ない場合がある
 - 人が入力するには難しい項目が多い
 - 製品名（記号の羅列）や発注番号など人が入力するのが困難な項目が多い
- 作業が人に依存**
 - 入力誤りが発生するためダブルチェックが必要
 - 入力者・確認者の2名体制で作業を実施
 - 書類の理解には経験を要する
 - 書類の理解には経験を要するため、異動があると作業効率が大きく低下する

アプローチ

- FAX帳票を自動で電子化**
人が介在することなく紙書類を電子化
- 情報の自動抽出**
自動転送されたデータから必要な情報を抽出
- 必要な箇所のみ修正**
AIが間違っている箇所のみ修正を実施

ソリューション例



上記ソリューションの親和性の高い業務

- ドキュメントに記載されている情報の入力業務全般
 - 発注書/請求書/納品書などの受発注書類
 - 申込書/健康診断書/見積書/その他業界固有の帳票 など

Flax Scanner 活用事例② - 見積もり業務



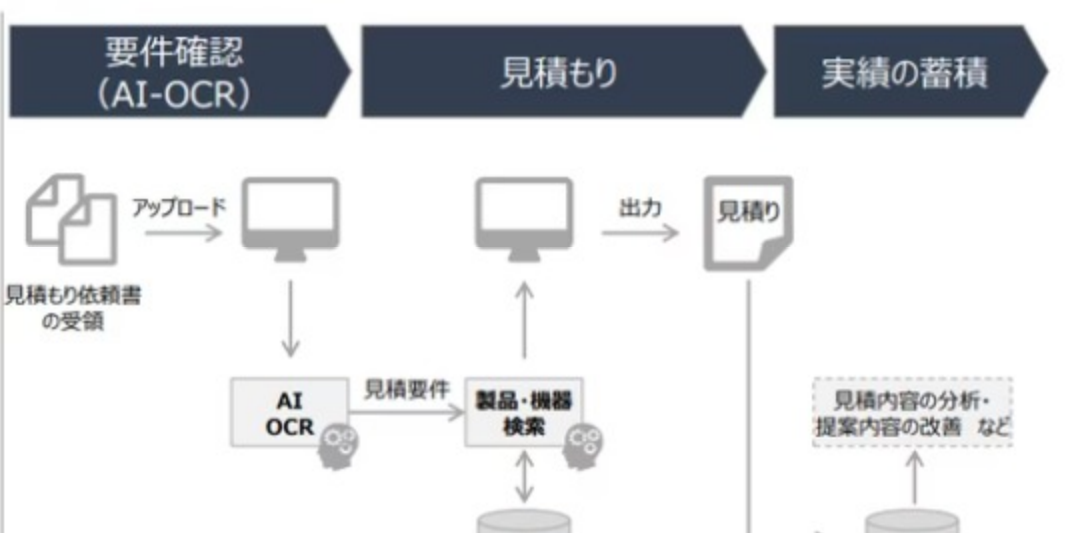
課題

- 見積もりに時間がかる**
 - 見積もりを行うための情報収集が困難
 - 見積もりを実施するために必要な情報の記載箇所がさまざまであり、時間がかかる
 - 各条件に対する費用の確認が大変
 - 基本の仕様や付帯条件に応じた費用の情報を収集する手順が大きい
- 販売機会の損失**
 - 依頼に応じた処理がこなせない
 - 1件あたりの見積もり作業食荷が高いため依頼に応じてスムーズに情報が提示できない
 - 見積もり内容変更時の対応が困難
 - 見積もり条件の確認食荷が高いため条件変更時の対応が困難

アプローチ

- 見積もり依頼書から要件を抽出**
確認すべき要件をドキュメントから抽出
- 社内のデータから該当機器を提示**
抽出された要件に合致する機器・製品を自動で提示
- 見積もり実績を蓄積・活用**
実績を蓄積し、将来の提案などに活用

ソリューション例



上記ソリューションの親和性の高い業務

- 帳票から必要なデータを抽出するのに手間がかかっている業務
- ドキュメントに記載されている情報からの判断が繰り返される業務
 - 紙で受領した請求書の入力・勘定科目の判定 など
- 抽出した情報をもとに社内データと照合して関連するデータを検索するような業務

応用可能性のある分野

働き方改革・フィンテック・技術やノウハウの継承・ペーパーレス・データ管理等

パートナーURL・お問い合わせ先

[株式会社シナモン Webサイト](#)

[パートナー一覧に戻る](#)

DXを加速させるFORXAIをもっと知る

FORXAIのソリューションについて

↓ [資料ダウンロード](#)

[お問い合わせ](#)

> 複合機/複写機 > プリンター > 光学製品 > 計測機器 > 濃度計 (蛍光分光濃度計)
> CR (コンピューテッドラジオグラフィ) > DR (デジタルラジオグラフィ) > 産業用インクジェット

